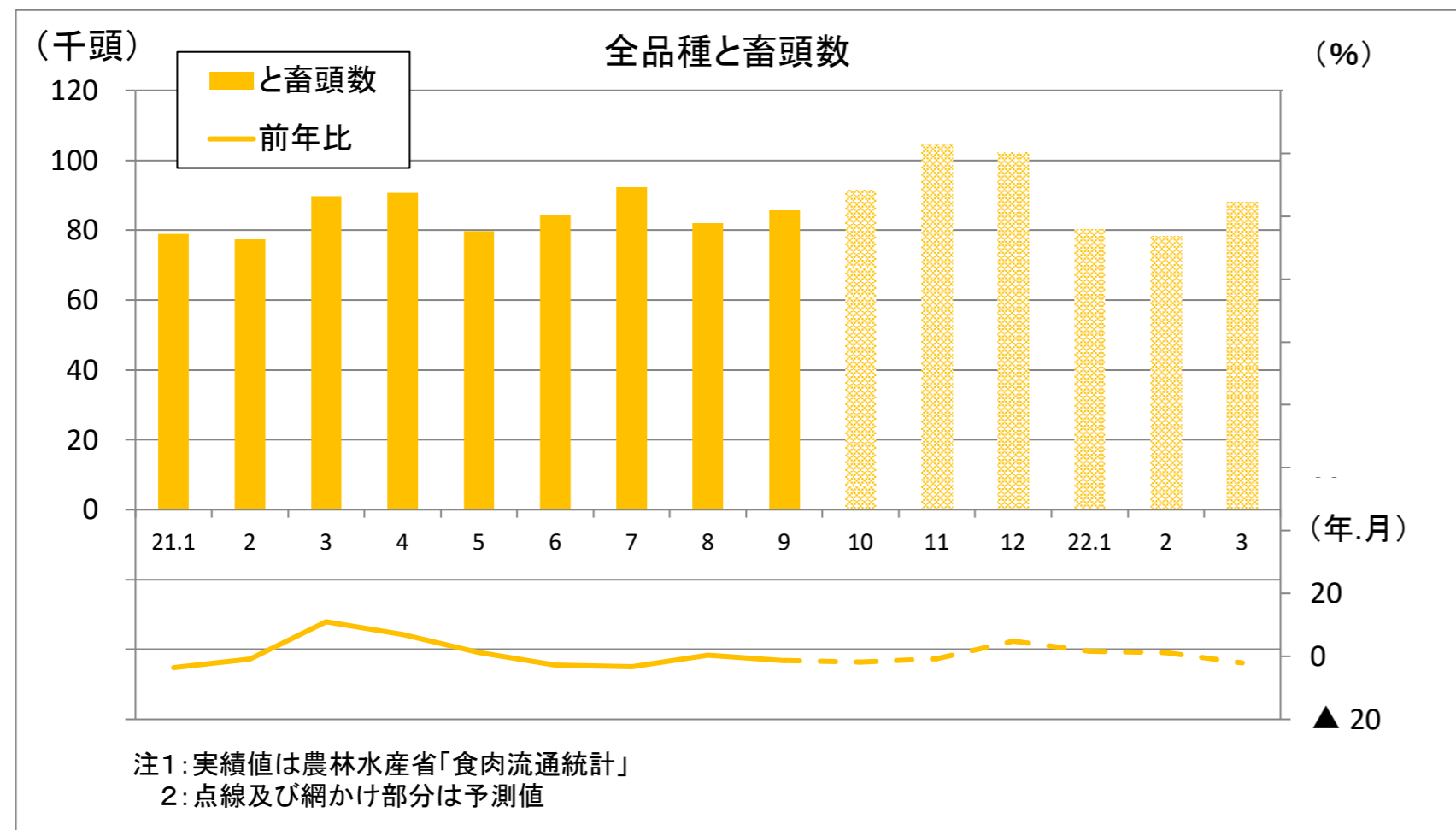
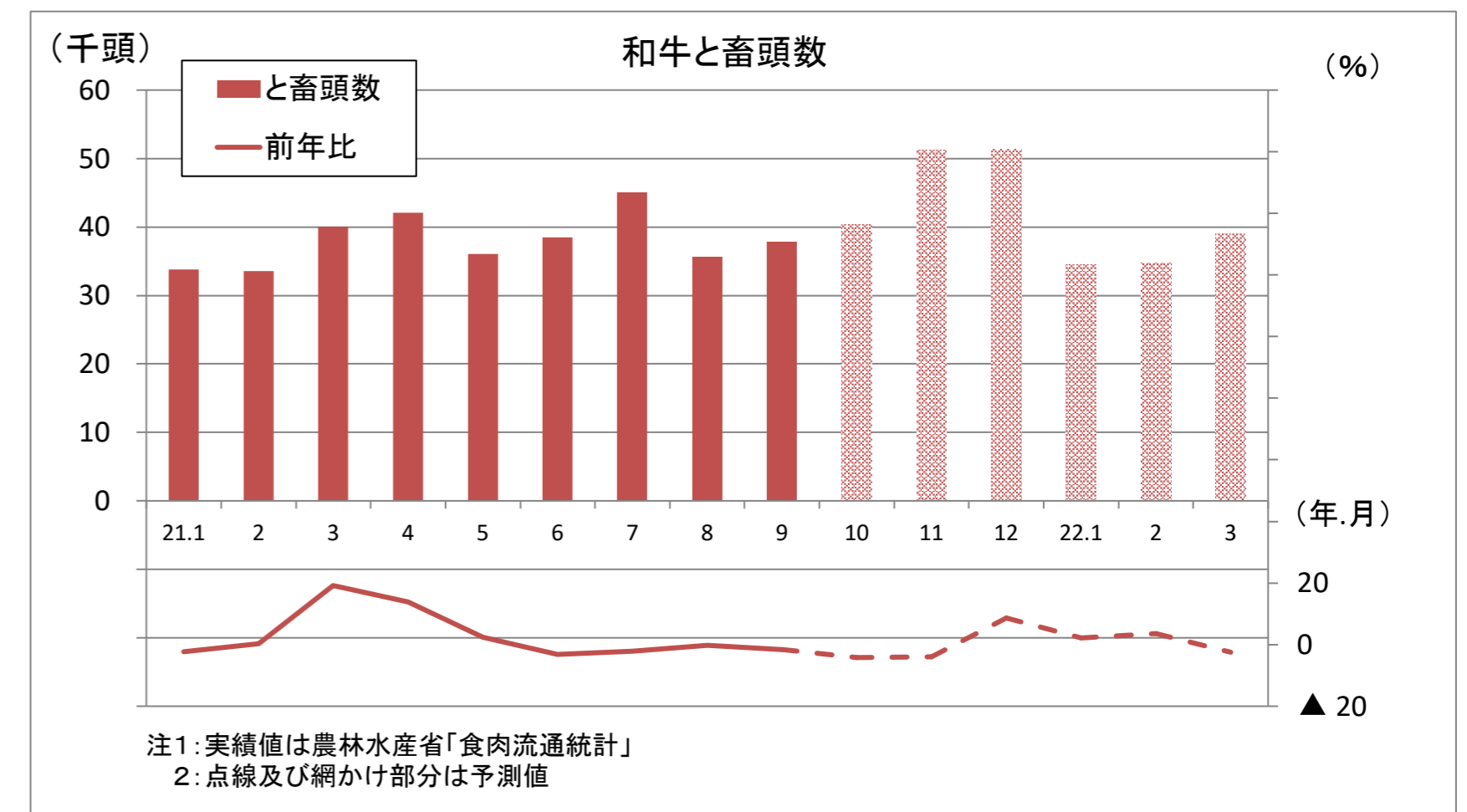


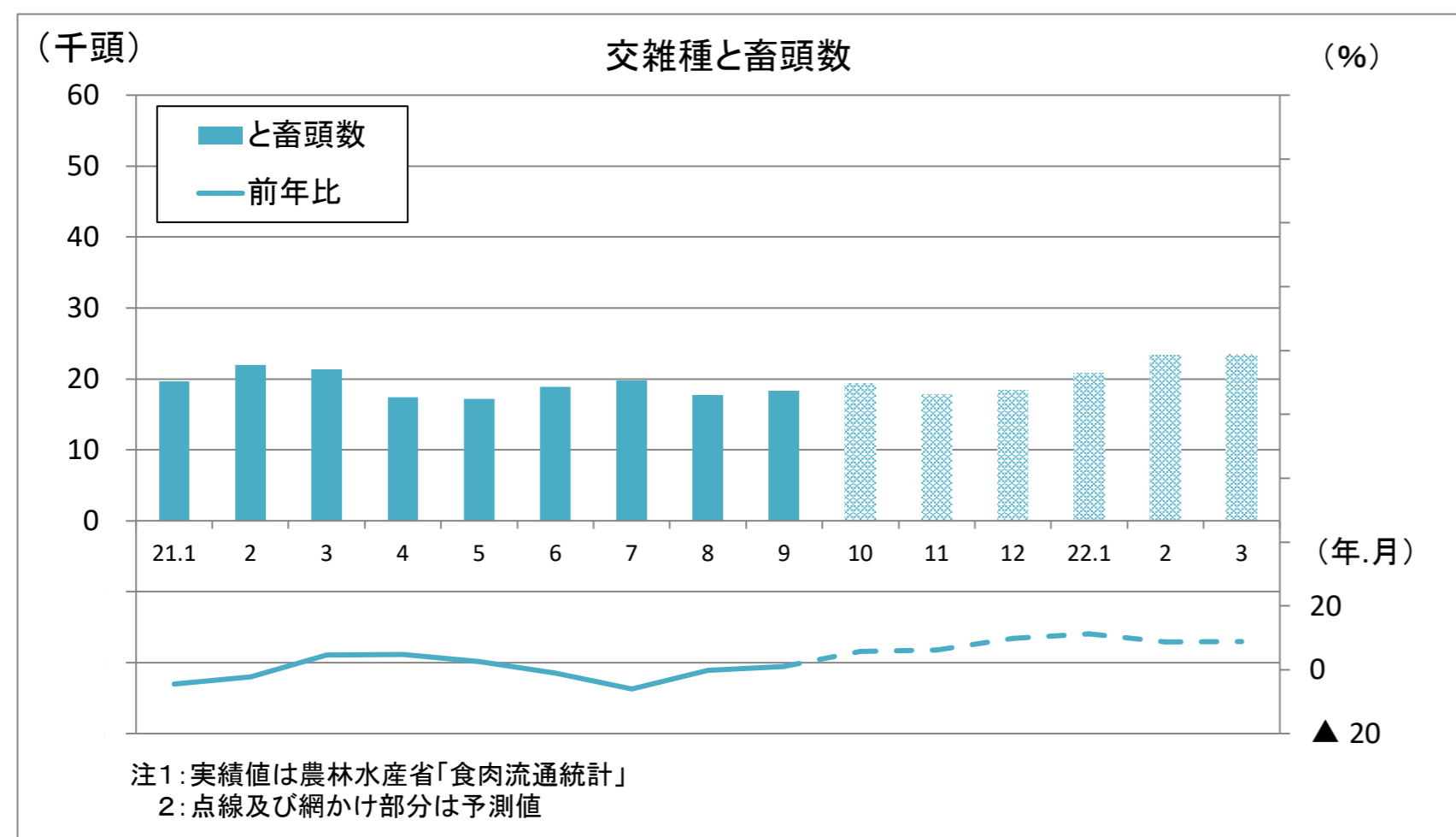
## 牛のと畜頭数の見込みについて(2021年10月～2022年3月)



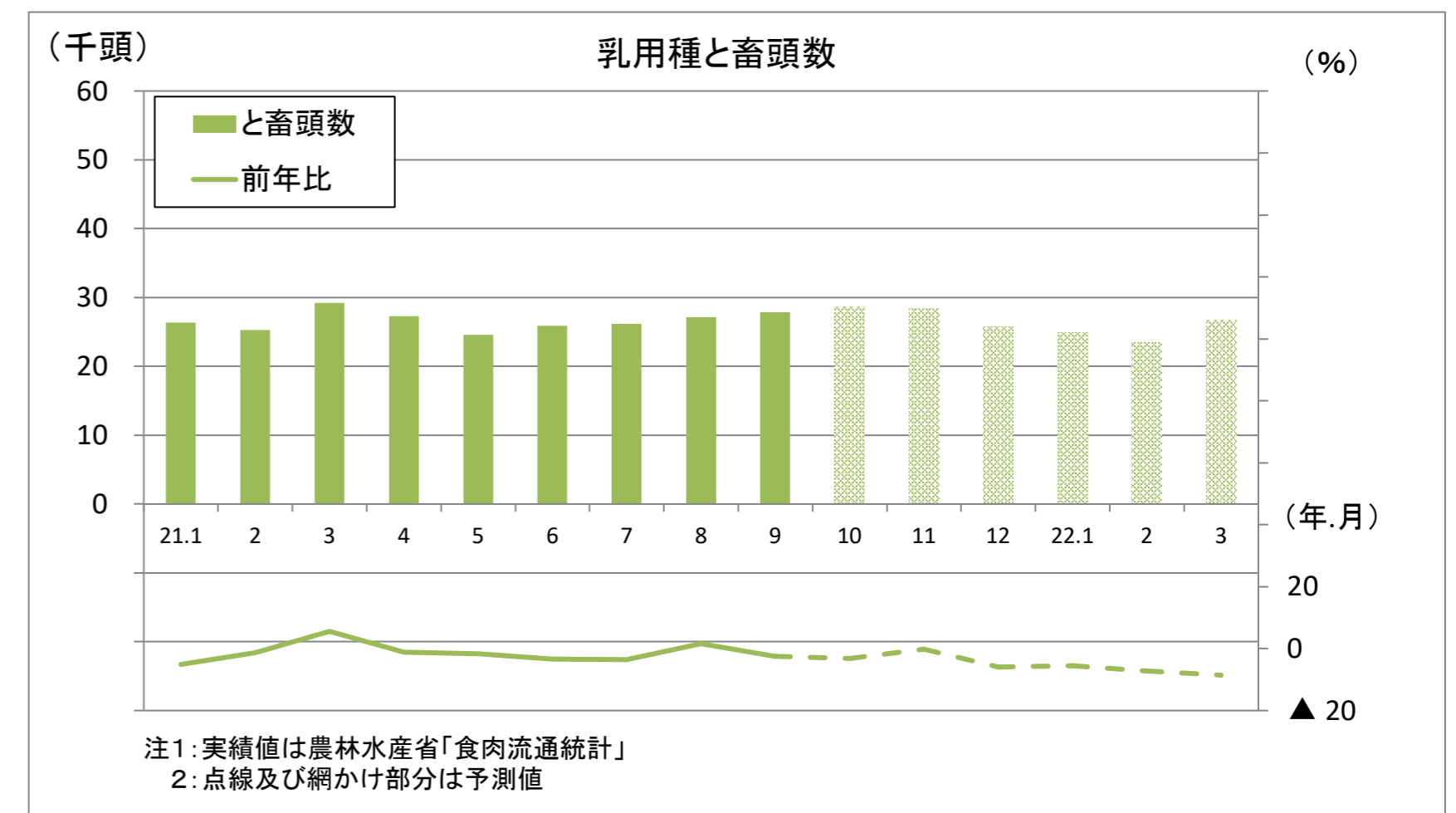
・2021年10月～2022年3月のと畜頭数は、乳用種で減少が見込まれるものの、和牛及び交雑種で増加が見込まれることから、合計では前年同期比0.5%増と見込む。



・和牛については、和牛の繁殖雌牛の増頭に加え、乳用牛への和牛受精卵移植技術の活用等により、回復傾向となっていることから、2021年10月～2022年3月は、前年同期比約0.5%増と見込む。



・交雑種については、酪農家における乳用牛への黒毛和種交配率の上昇が継続すると見込まれることから、2021年10月～2022年3月は、前年同期比8.3%増と見込む。



・乳用種については、乳用牛への黒毛和種交配率の上昇や、性別別精液の活用等による乳用後継牛を確保する動きにより、肉用の乳牛去勢の減少が続くと見込まれることから、2021年10月～2022年3月は、前年同期比5.1%減と見込む。